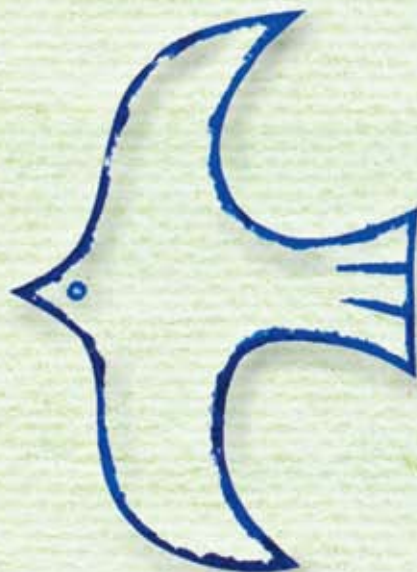


2007 2007 2007 2007

2007 ぶくほうディスクロージャー誌

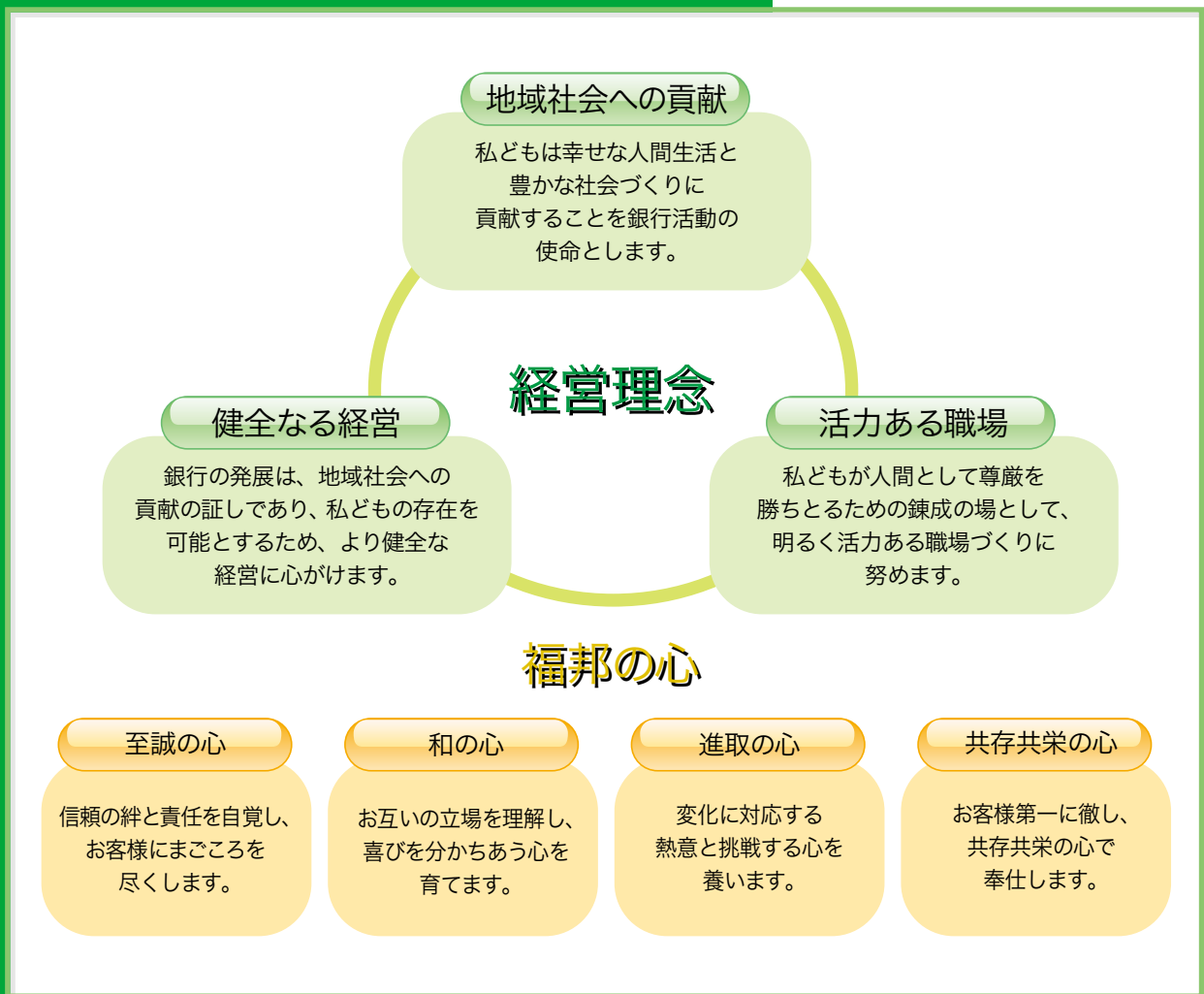
# Fukuho Report



ゆめBANK  
福邦銀行

# CONTENTS

シンボルマーク・プロフィール .....	1
頭取あいさつ .....	2
中期経営計画 .....	3
トピックス .....	4
平成18年度業績ハイライト .....	6
地域貢献への取り組み .....	8
より信頼をいただくための取り組み .....	12
資料編 .....	17





## ■ シンボルマーク ■

当行は平成元年にCI計画を導入し、このシンボルマークを使用しております。このマークは、皆様と当行の固い信頼関係の上に、共に発展していくため、当行のイニシャルである「F」をダイナミックにシンボル化したものです。グリーンは地域の発展を示し、白とグリーンで円を描いている部分は、皆様と当行のふれあいを表しております。この三角と円のハーモニーによって、全体にイメージされる「F」のデザインは、地域と皆様の繁栄に貢献し、未来永久に幸せをもたらしていきたいという当行の決意を示しております。

## ■ プロフィール ■

(平成19年3月末現在)

名 称	株式会社 福邦銀行 THE FUKUHO BANK, LTD.
本店所在地	福井市順化1丁目6番9号
創 立	昭和18年11月5日
資 本 金	43億円
預 金	4,334億円 (単体)
貸 出 金	3,381億円 (単体)
発行済株式総数	31,800千株
自己資本比率	10.01% (国内基準)
店 舗 数	49カ店
キャッシュコーナー	111カ所
従 業 員 数	561名
ホームページ	<a href="http://www.fukuho.co.jp">http://www.fukuho.co.jp</a>
金融機関コード	0537

# お客様から相談され、個性が光る存在感のある銀行を目指します。



取締役頭取 **三田村俊文**

平素より私ども福邦銀行を格別にお引き立ていただき誠にありがとうございます。

当行は、昭和18年の創立以来、地域社会への貢献のため健全な経営を続け、皆様と共に発展を遂げてまいることができました。これも、ひとえにお取引先、株主の皆様をはじめ地域の皆様のお陰でございます。心から厚くお礼申し上げます。

このディスクロージャー誌「FUKUHO REPORT 2007」は、当行の経営方針、最近の業績や活動状況について、わかりやすくご説明させていただくことを心がけて作成いたしました。当行が何を目指し、どのように取り組んでいるのか、皆様のご理解をより一層深めていただければ幸いです。

今後の経営環境を展望いたしますと、金融技術革新や規制緩和が進展するなか、金融サービス機能が一層拡充し、業態を超えた競争がますます拡大してまいります。

こうした金融環境の激しい変革に柔軟に対応し、地域のお客様に最適な金融サービスを提供するため、地域に根差した営業体制を強化し、収益性の高い健全な経営体質を構築することが主要課題であると考えております。

当行は、平成19年度から中期経営計画「お客様感動への挑戦」を新たに推し進め、“お客様から相談され、個性が光る存在感のある銀行”を目指し、役職員一同全力を投入して地域金融機関としての役割を果たしてまいり所存であります。

今後とも、皆様のご指導ご鞭撻と、なお一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

お客様感動への挑戦 計画期間 平成19年4月～平成22年3月（3カ年）

## 目指す銀行像

お客様から相談され、個性が光る存在感のある銀行

## 基本方針

独自性とスピードによる攻めの経営

## 運動指針

{C.S.}運動の推進＝お客様との接点重視とフォローアップ

### {C.S.}運動とは

お客様と多くの接点を持ち、  
Customer's Contact

相談される存在となり、しかも  
Consultation

速やかに問題を解決して  
Speed Solution

満足していただく運動  
Satisfaction

{C.S.}は「C」と「S」の集まり

## 重点課題

### 【収益力の強化】

- 差別化戦略の展開とソリューション営業の推進
- 顧客接点の強化とITの活用
- 对您お客様、对您営業店へのスピード対応

### 【組織力の発揮】

- 楽しくエキサイティングな仕組みづくり
- 組織・制度の改革と人材育成
- スピードを持って行動するシステムの構築

### 【ガバナンス態勢の強化】

- コンプライアンス態勢の強化
- リスク管理の高度化
- 内部統制態勢の確立

目標項目		最終目標値 (平成21年度)	目標項目		最終目標値 (平成21年度)
メ イ ン	自己資本比率	10.0%以上	サ ブ	不良債権比率	5.0%台以下
	コア業務純益	30億円以上		コアROA	0.6%以上
	コア業務粗利益	100億円以上		コアOHR	70.0%未満



福邦銀行「子育て応援バンク」マーク

## 子育て応援バンク宣言

### 「子育て応援バンク宣言」を行いました(19年4月)

地域金融機関として地域のお客様の子育てを応援する「子育て応援バンク」としての取組みを開始いたします。

### 児童手当受給のお客様対象、ATM・振込手数料の無料化を行いました(19年6月)

平成19年6月から、児童手当を当行で受給されているお客様を対象に、当行ATMご利用の場合の「他行および本支店振込手数料」と「時間外利用手数料」、他行ATMご利用の場合の「利用手数料」のキャッシュバック・サービスを開始いたしました。

### 全国金融機関初、「子育て応援室」を新設しました(19年6月)

子育て応援バンクとして子育て応援に関するCSR(企業の社会的責任)活動をさらに推進するため全国の金融機関で初めて本部組織として「子育て応援室」を新設いたしました。

### 子育て応援に積極的な企業のお客様向け「事業性融資商品の金利優遇」を開始しました(19年6月)

福井県が推進する「子育て応援プラスワン宣言企業」に登録するなど、子育て応援に積極的な企業のお客様を対象に事業性融資商品「エクセレント」および「ふくほうビジネスローン勇士2000」の金利優遇を開始いたしました。

そのほか「子育て応援バンク」として次のような取組みを行っております。

- \* 地域の子どもたちの安全を守る「かけこみATM」提供と安全パトロールなど防犯協力を行っております。
- \* 地域の子どもたちへの金融経済教育を行っております。
- \* 「わたしが選んだちひろ展」への特別協賛(平成19年8月まで福井市美術館で開催)。
- \* 全営業店に「子育て応援推進員」を置き、営業活動を通じて子育て支援に関する情報の提供や金融面からのサポートを行ってまいります。

### ふくほう住宅ローン「子育て優遇制度」を新設しました(19年7月)

固定金利選択型住宅ローン(特約期間2年・3年・5年の3種)について、お子様の人数に応じて住宅ローンの金利優遇を行う「子育て優遇制度」を新設いたしました。優遇は当初お借入時だけでなく、金利再選択時にも適用させていただきます。



かけこみATMには子供用「おたすけボタン」を設置



金融経済教育

### 福井県内金融機関によるA T Mお引出し手数料完全無料化で合意しました(19年4月)

平成19年10月から福井県内金融機関(福邦銀行・福井銀行・福井信用金庫・敦賀信用金庫・武生信用金庫・小浜信用金庫・越前信用金庫)のA T Mご利用の場合のお引出し手数料が無料となります。

### 北陸銀行とA T M相互無料開放で合意しました(19年5月)

平成19年10月から北陸銀行のA T Mご利用の場合のお引出し手数料が無料となります。

### セブン銀行とA T M利用提携の締結を行いました(19年5月)

平成19年8月27日からセブン銀行A T Mでご入金やお引出しができるようになります。手数料は無料です。

### 携帯電話による「投資信託基準価額」情報紹介サービスを開始しました(19年4月)

福邦銀行の携帯電話のW E Bサイトで、福邦銀行が販売しているすべての投資信託商品の基準価額や前日比などの照会ができるようになりました。

### 夏のボーナスキャンペーンを開始しました(19年6月)

「第26回懸賞品付き定期預金」「金利上乘せ定期預金」のお取扱いを開始しました。



平成18年度トピックス(平成18年4月~平成19年3月)

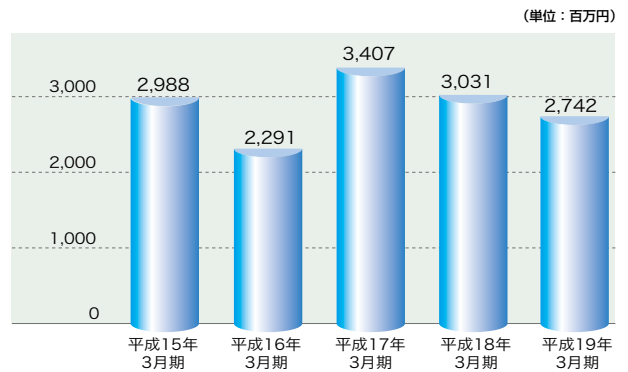
内 容	実施日
「第1回ふくほうビジネス商談会」開催 「地域密着型金融推進計画(17年4月~18年3月)」公表	18年5月
投資投信商品「オンザライン6」お取扱い開始 「第24回懸賞品付き定期預金」お取扱い開始 「金利上乘せスーパー定期預金」お取扱い開始	18年6月
春日支店で保育園児を対象とした金融教育活動を実施 「三大疾病特約付住宅ローン」お取扱い開始 投資投信商品「オンザライン7」お取扱い開始	18年7月
個人年金保険商品「マイドリームプラス」お取扱い開始 福井橋南支店を花堂支店福井橋南出張所とする 個人年金保険商品「スマイル2」お取扱い開始	18年8月
福井呉服町・東小浜の各支店を統廃合(福井呉服町支店の業務継承店は幾久支店、東小浜支店の業務継承店は小浜支店) 女性行員プロジェクトチーム「T i a r a(ティアラ)」発足	18年9月
ふくほう事業者ローン『勇士300』お取扱い開始 P L A N T - 3清水店にC Dを設置	18年10月
「地域密着型金融推進計画(17年4月~18年9月)」公表 金利上乘せ定期預金キャンペーン「パーフェクトダブル2」お取扱い開始 「第25回懸賞品付き定期預金」および「金利上乘せスーパー定期預金」のお取扱い開始	18年11月
投資信託商品「新光ピュア・インド株式ファンド」お取扱い開始	18年12月
「星の王子さまフランス版発刊60周年記念コイン」お取次ぎ販売開始	19年1月
年金お受取りのお客様向け「金利上乘せ定期積金」お取扱い開始 投資信託商品「福井県応援ファンド」1周年記念大会開催	19年2月
能登半島地震による災害に対する金融上の措置を講じる	19年3月

# 平成18年度 業績ハイライト

## 単体での決算状況

預金は、個人預金は増加しましたが法人預金等の残高が減少したことから前期末比12億46百万円減少し、期末残高は4,334億20百万円となりました。また、貸出金は、住宅ローンを主体にローン商品の残高は増加いたしましたが、事業性融資が減少したことから、前期末比68億91百万円減少し、期末残高は3,381億30百万円となりました。損益状況につきましては、業務純益は前期比2億89百万円減少して27億42百万円、経常利益は前期比16億61百万円減少して5億62百万円、当期純利益は前期比6億68百万円減少して50百万円となりました。

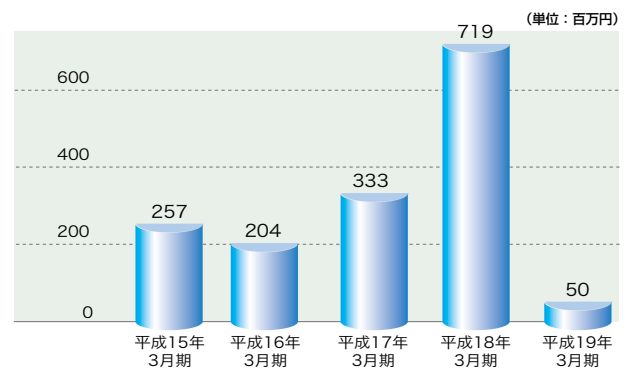
## 業務純益



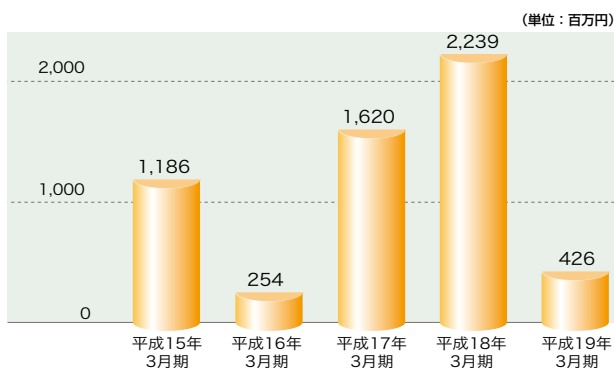
## 経常利益



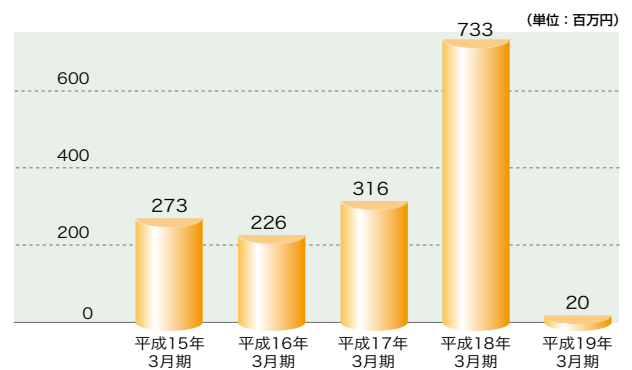
## 当期純利益



## 連結経常利益

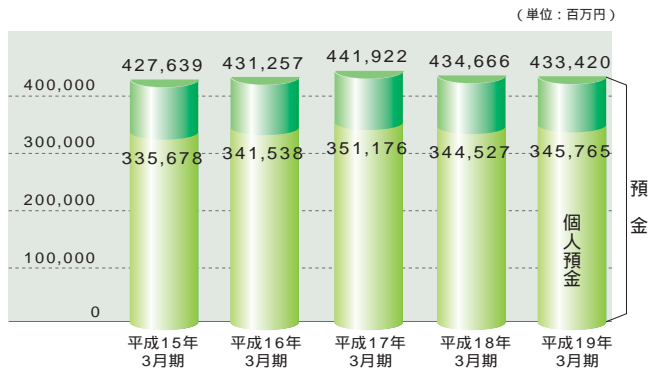


## 連結当期純利益

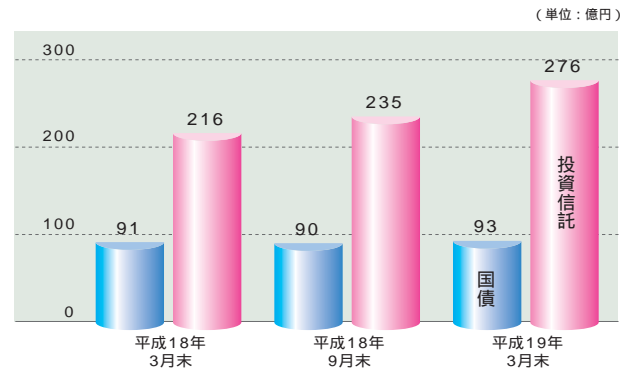




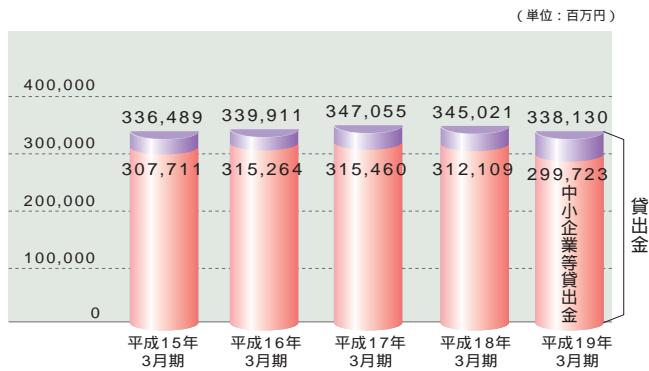
## 預金（単体）



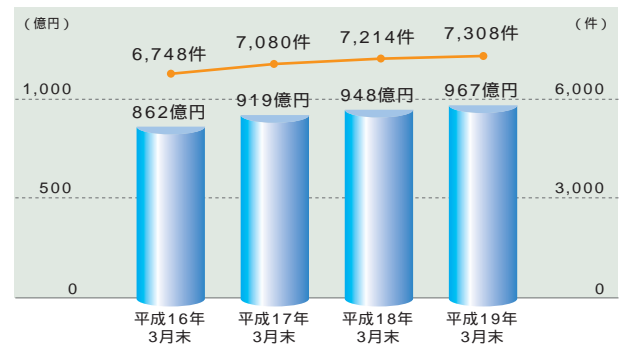
## 預かり資産残高の推移



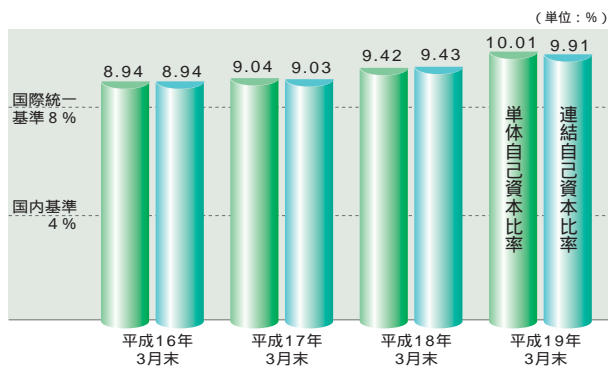
## 貸出金（単体）



## 住宅ローン残高および件数の推移



## 自己資本比率



自己資本比率は銀行の安全性・健全性を示す重要な指標のひとつです。当行のように海外に支店を持たない銀行は国内基準の4%以上が義務付けられております。

平成19年3月末のリスク・アセット（万一の場合、貸倒れの危険性のある資産）に対する自己資本の額は銀行単体230億円、連結は228億円、自己資本比率は単体10.01%、連結9.91%となっております。

当行は、負債性資本（劣後ローン・劣後債など将来の返済が必要なもの）をとり入れておりません。

## 配当政策

当行は従来から、銀行業としての公共性に鑑み、長期にわたって安定経営に努めるとともに、配当につきましても安定した配当の継続を基本方針としております。

この方針に基づき、当期におきましても、中間配当を1株当たり2円50銭、期末配当金は1株当たり2円50銭とし、年間5円といたしました。今後も引き続き内部留保の充実による財務体質の強化と営業基盤の拡充を図り、一層の収益向上に努め、株主各位のご期待に添うべく努力してまいります。

## 用語解説

### 業務純益

銀行本来の業務であげた利益から、業務を行う上でかかった経費と一般貸倒引当金繰入額を差し引いたものです。

### 経常利益

不良債権の処理や有価証券の売買などの活動も含めた通常の活動による利益です。

### 当期純利益

上記の経常利益から特別損益と税金を加減した最終的な利益です。